

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 9月 28日

住 所 さいたま市北区宮原町3-591-1

県内企業等の名称 株式会社鶴見製作所 大宮営業所

代表者役職氏名 所長 本多 健太郎

株式会社鶴見製作所 大宮営業所

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念、「水と人とのやさしいふれあい」では、環境保護への取り組みは欠かすことのできない事項です。また「人にも地球にも心地いい快適工学」の実現を会社目標とし、営業所としてもSDGs活動へ積極的に取り組み、目標達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、社用車を環境配慮型車両にする。 <(現状値)2022年の数値> ①導入割合:25%(1台/4台) ②平均燃費:15.3km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①100%(4台/4台) ②22.0km/ℓ以上 <取組開始3年後に向けた指標> ①75%(3台/4台) ②18.0km/ℓ以上
社会	地域社会への貢献のため、社員参加型の社会貢献活動を実施する。 <(現状値)2022年の数値> 街の美化活動:0回/年・のべ0人	<2030年に向けた指標> 4回/年・のべ8人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年・のべ6人参加
経済	ワークライフバランスの推進の一環として、従業員の年次休暇平均取得日数を増やす。 <(現状値)2022年の数値> 年次休暇平均取得日数:5日/年	<2030年に向けた指標> 10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 8日/年

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。